



晩 秋

第 177 回 例 会

1962.12.4 (火) 晴後曇 白麴社会員

菊地順雄氏絵

例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

○出席報告

本日の出席数  $\frac{37}{49}$  名  
出席率 75.51%

欠席者  
早坂君、福島君、中  
台君、佐藤(仁)君、板  
垣君、大野君、今間  
君、三井(賢)君、佐  
藤(伊)君、吉村君、  
田中君、谷口君

前回の修正出席率 87.76%  
修正出席数  $\frac{47}{49}$  名  
修正出席率 95.92%

ミーティング  
阿部君 (酒田R.C.)  
五十嵐君 ( )  
早坂君 ( )  
長谷川君 (鶴岡R.C.)  
福島君 ( )

○司 会 池 内 副 会 長

○ソング 奉仕の理想 リーダー 広瀬君

○ビジター 高野君 (酒田R.C.)  
吉村君 ( )

○卓 話 農業の近代化と農機具  
今間壮太郎君 会員

最近、政府では農業構造の改善を叫んでいる。先進国・後進国の判定基準の一つとして全人口に対する農業人口の割合を用いることがある。その割合が100人に4人であれば、その国は先進国であると言われている。ビルマなどは100人に対し80人が農業に従事して居り、後進国と言われている。日本では、戦前は100人中40人が農業であつたが、現在では機械化の関係で100人に対し25

人の割合になつている。政府では更に近代化を推進してこの全人口に対する農業人口の比率を低下させようとして居るのである。

さて、この農業の機械化であるが、アメリカやヨーロッパでは主食は畑作物や肉食が多く、その機械化は容易であるが、東洋の米食を主食とする国々では、その機械化が水田耕作と云う点から仲々容易ではない。東洋の水田耕作地帯でも最も近代化の進んでいる日本でさえも仲々機械化は進んでいない現状である。

政府では、半官半民の農機具研究所を設立し、10億円の巨費を投じて研究に乗り出したり、従来の農機具検査が無料であつたものを有料にする代り、その後改善すべき点を指導したり、多分に積極的になつて来た。そしてその検査の基準も従来と異り、多少のロスも認め、人手をかけない点を重要視するようになった。

例えば「脱こく機」の場合はロスが0.7%以上であれば合格しなかつたが、最近では人手のかゝらぬ様に工夫改良されて居れば、7%くらいまでは認めているようである。同様に田植の場合、稲刈りの場合、草取りの場合の各々に用いられる機械も、人手をかけぬような機械を研究発展させてゆくことになつた。

農機具の研究開発は従来「脱こく機」「モミスリ機」が中心であり、長い年月を経て種々改良されて今日に至つて居るのだが、最近の農機具の研究は田植期と稲刈期が中心となつて居る。

ところで、今年の農機具の販売実績はどうであろうかその売上高は大体1,200億円と推定される。

現在、日本の農家は600万軒と云われるが、その半分は副業農家であり、専業農家は300万軒と推定されて居る。そして、農機具の使用状況は、「脱こく機」が270万台、「モミスリ機」は100台（これは籾摺）の専門業者が居る故である。「耕うん機」は100万台と云う状態であり、まだその販売の前途は明るい。しかも、農林省では「農業近代化資金」を本年は500億、明年は600億出すことになって居り、低利子で農業近代化（機械化のみではない）の為の資金を農家に与えているのである。

さて、農機具メーカーは、全国で239社程ありますが東北には4社しかない。そして最近三菱・トヨタ・クボタ・小松・富士重工等のいわゆる大手メーカーが農機具の製造に乗り出して来たので、一部では、現在の農機具メーカーは危機にひんするのではないかと云う声がかかりますが、これら大手機械メーカーは主として「耕うん機」の製造に乗り出したのであり、田植・草取・稲刈・脱こく・モミスリ等の作業機具は、やはり従来の農機具メーカーの手によつて水田地帯で実験されながら研究発展してゆくものであり、大手メーカー・従来の農機具メーカーは今後も各々その領分を守りながら、共に農機具の研究改良に務めてゆくのであり、前述の如き不安はないのであります。

（以上スピーチの要旨のみ 文責 武田）

#### ○連絡事項

クリスマスの家族パーティーの開催について、今年はクラブ奉仕委員が主催としてやりたいと思ひますが、特別実行委員をたて、各委員で立案実行する、計画としては、昨年度と同額の会費でやりたいと思ひますので、多数の家族の方が御参加下さる様御願ひ致します。

期日 12月25日  
場所 三日町 新徳亭2階  
会費 会員 1,000円  
御婦人男女成年者 700円  
子供 300円  
尚時間等詳しい事は後日決定して通知致します。

- 12月の誕生祝 おくさん誕生  
石井君 鷺田きよ子さん  
津田君  
鷺田君

- 11月の100%出席者  
三浦君、小池君、五十嵐君、金井(国)君、安藤君、阿部君、張君、広瀬君、早坂君、池内君、飯白君、鷺田君、海東君、小花君、三井(徹)君、荘司君、鈴木君、佐藤(昇)君、田中君、津田君、嶺岸君、佐藤(伊)君、中台君、三井(賢)君、武田君、男網君、五十嵐君、皆川君、石黒君、新徳君、長谷川君、福島君、金井(勝)君

#### 37年7月～37年11月出席%

三浦君 100%	小池君 87%	五十嵐君 92%
金井(国)君 100%	安藤君 100%	阿部君 100%
張君 100%	長谷川君 78%	広瀬君 95%
早坂君 100%	池内君 96%	板垣君 18%
飯白君 100%	鷺田君 100%	今間君 66%
金井(勝)君 87%	海東君 100%	小花君 100%
三井(徹)君 100%	大野君 83%	斎藤君 86%
荘司君 100%	鈴木君 100%	佐藤(昇)君 100%
佐藤(仁)君 91%	菅原君 31%	手塚君 87%
田中君 100%	谷口君 77%	津田君 85%
斎藤(得)君 91%	石井君 81%	嶺岸君 100%
伊藤君 69%	福島君 81%	佐藤(伊)君 100%
中台君 100%	高橋君 77%	三井(賢)君 95%
武田君 100%	渡部君 76%	吉村君 82%
男網君 95%	岡崎君 72%	

○先月Klerさんより御手紙が到着し、ロータリーの関係の切手が送られて参りました。(三浦君)

○社会奉仕ロータリー碑の除幕式が来る11日行かない度いと思ひますので多数の御参加願ひます。

○インターシティーゼネラルフォーラムの会計報告ありました。(会計係岡崎君)

○ホンコン九龍クラブよりクリスマスカード観光案内が参りました。

○5分間スピーチ 広瀬君

大阪クラブに出席した際に、野沢喜左衛門という、71才の高令の方が日本古代の文楽に対して話され、日本人はこのまゝ文楽というものを忘れられて行く感じが致します。外国では日本の古代文楽に対し、日本の芸術に対して非常に興味をもたれ、研究されているようです。特につばさか、義徑の千本桜等ある会場につめかけた人は外人が7割で訪人が3割という非常な外人の熱意に驚いたようです。日本政府も日本古代の文楽に対し、育成と保護の面で考慮されては。

#### ○幹事報告

- 会報到着 東京R.C  
○例会場日時変更 秋田R.C 12月10日  
5時30分  
場所 金照閣 クリスマス家族会の為変更

○新庄R.C  
ゼネラルフォーラムの御礼状が参りました。

#### ○ニコニコ箱

石井君 誕生祝  
津田君  
鷺田君

#### ○本日の献立

さしみ 鯛 焼物 鯛照焼  
お汁 味噌仕立 もやし豆